

# CYCLE-POSITION

この度は、ミスギ製品をお買上げいただきまして誠にありがとうございます。  
正しく施工、組付けしていただく為に、施工前に必ず取扱い説明書をお読み下さい。

## 取扱い説明書

弊社では製品の品質向上に努めておりますが、ご使用される状況や環境により本製品を固定するアンカーボルトが外れたり、粘着テープが剥がれる可能性があります。本製品をご使用頂く場合、定期的に固定状況の確認を行い、ご購入者様・ご使用者様の責任においてお取扱いして頂くようお願い致します。

### 【使用上の注意】

- ① 本製品は下地面より突出しております。歩行時には十分注意して下さい。つまづいて思わぬ怪我をする恐れがあります。
- ② 製品は指定の用途(駐輪)以外に使用しないで下さい。用途以外でのご使用は、製品の破損や思わぬ事故の原因となる恐れがあります。
- ③ 自転車に乗った状態で駐輪や子供を乗せた状態で駐輪・放置は非常に危険です。思わぬ事故や怪我の原因となる恐れがあります。必ず降りた状態でご使用下さい。
- ④ 本体に無理な力や衝撃を与えないで下さい。製品の破損の原因となり危険です。
- ⑤ 製品をご使用頂く場合、必ず自転車本体のスタンドを併用して下さい。本製品単体でのご使用は、タイヤへの負担が掛かり故障の原因となる恐れがあります。
- ⑥ 特殊な自転車ではご使用頂けない場合がございます。
- ⑦ 使用できるタイヤサイズは18~28インチとなります。
- ⑧ 使用できるタイヤ幅は55mmまでとなります。太いタイヤの場合、無理に駐輪するとタイヤスポークが曲る恐れがあります。

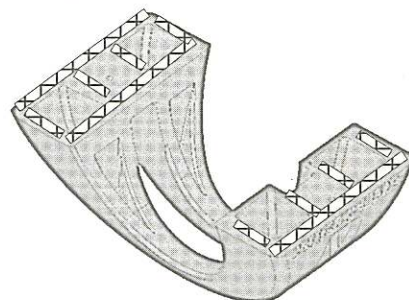
### 【施工上の注意】

- ① 壁から300mm以上離して施工して下さい。 ※一般的な自転車での目安位置です。ハンドルやタイヤが壁にぶつかり駐輪が出来ない可能性があります。実際使用する自転車を確認してから固定して下さい。
- ② 複数設置する場合は、600mm以上離して施工して下さい。(図2参照)

### 【粘着テープ使用時の注意】

- ③ 付属の粘着テープを貼る下地表面が汚れていると十分な接着力が得られません。必ず表面の汚れ・ほこり・水分・油などを除去してから貼って下さい。
- ④ 十分な接着力を得る為に、テープを貼った後は良く圧着して下さい。圧着後、1日以上放置して下さい。
- ⑤ 本製品を取り外す場合、下地に糊残りや変色、塗装剥がれを起こすことがあります。貼る相手(下地)には十分ご注意の上ご使用下さい。
- ⑥ 本テープは、永久接着ではありません。継続的にご使用頂く場合は、定期的に張替えるか付属のアンカーボルトにて固定して下さい。

図1 <<粘着テープ貼付箇所>>



### 【施工手順】

- ① 計測して設置位置を決めて下さい。実際に駐輪し壁や自動車などから十分な距離をとり設置場所を決めて下さい。
- ② 設置位置に本体を置き、位置にチョーク等にて目印をつけて下さい。 ※アンカー固定の場合は、アンカー穴の位置に目印をつけて下さい。

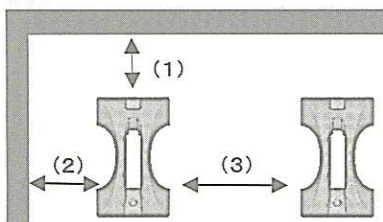
#### (アンカー固定)

- ③ コンクリート面に垂直にドリルで穴を明け、孔内の切粉を除去して下さい。  
※キリの径：(a)8.5~9mm 穿孔深さ：45mm以上 (図3参照)  
(b)8.5~9mm 穿孔深さ：40mm以上
- ④ ハンマーでアンカーボルトの芯棒を打ち込んで下さい。  
※商品に傷をつける恐れがあります。(図4参照)  
アンカー打込み棒又は、あてハンマーをご利用下さい。 ※打込み過ぎにご注意下さい。

#### (粘着テープ固定)

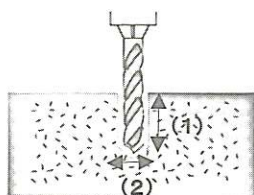
- ③ コンクリート面(接地面)のゴミ・油・レイタンス等を取り除きよく乾かして下さい。
- ④ 本体裏面に付属の両面テープを貼り付けて下さい。(図1参照)
- ⑤ 貼り付け後は、良く圧着し1日以上放置して下さい。

図2



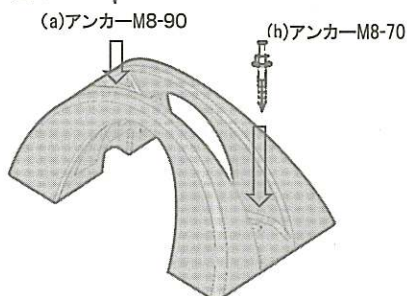
- (1)(2) 壁から300mm以上離して下さい。  
(3) 複数設置の場合600mm以上離して下さい。

図3



- (1) (a)45mm以上 (b)40mm以上  
(2) 8.5~9mm以上

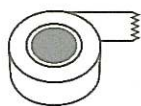
図4



### 【付属品】



- ①コンクリートアンカー  
M8×70mm 1本  
M8×90mm 1本



- ②粘着テープ  
幅20×2,000mm

- ③取扱い説明書